



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月5日
東

上場会社名 株式会社ケアサービス 上場取引所
コード番号 2425 URL <https://www.care.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福原 俊晴
問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 木高 毅史 (TEL) 03-5753-1170
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	7,186	4.2	355	8.4	384	12.7	230	△7.7
2023年3月期第3四半期	6,897	2.1	327	24.1	340	19.6	250	41.8

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 231百万円(△11.9%) 2023年3月期第3四半期 262百万円(49.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	60.89	—
2023年3月期第3四半期	66.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	3,591	2,494	69.5
2023年3月期	3,510	2,316	66.0

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 2,494百万円 2023年3月期 2,316百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	14.00	14.00
2024年3月期	—	0.00	—		
2024年3月期(予想)				16.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,010	8.4	541	25.5	539	13.3	341	5.5	90.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年3月期3Q	4,200,000株	2023年3月期	4,200,000株
2024年3月期3Q	406,761株	2023年3月期	406,761株
2024年3月期3Q	3,793,239株	2023年3月期3Q	3,793,239株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料] 3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済活動の正常化が進み、賃金の上昇や個人消費の回復、インバウンド需要の持ち直しにより、緩やかな回復がみられたものの、長期化する物価高騰や国際的な金融市場の変動等、景気の下押しリスクを抱えており、先行きは依然として不透明な状況となっております。

介護業界におきましては、高齢化率が年々上昇し、介護サービスの需要はますます高まっておりますが、サービスを担う人材を適時適切に確保することは非常に難しく、人件費及び採用コストの上昇が続いており、介護人材の採用と定着が引き続き介護事業者の大きな課題となっております。

このような状況の下、当社グループは「介護からエンゼルケアまで」の一貫したサービスを提供するための経営基盤の構築を図るとともに事業拡大に努めてまいりました。

採用と研修・教育へ注力し、将来を担う社員の人材育成と事業拡大への投資を継続しました。2023年11月、在宅介護サービス事業、シニア向け総合サービス事業において4事業所を開設いたしました。訪問入浴1事業所、福祉用具レンタル・販売1事業所、エンゼルケアサービス2事業所を開設し、国内既存事業所数は、合計111事業所となりました。

また、本社業務の効率化とDXの取り組みに伴い省スペース化が進んだ結果、本社賃貸事務所面積を半減し固定費を削減いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は7,186百万円（前年同四半期比4.2%増）、営業利益は355百万円（前年同四半期比8.4%増）、経常利益は384百万円（前年同四半期比12.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は230百万円（前年同四半期比7.7%減）となりました。

各セグメントの状況は次のとおりであります。

(在宅介護サービス事業)

組織体制を改め、地域ごとにサービス間の情報連携を強化し、地域のお客様のニーズに合ったサービスの提供に努めるとともに、事業の拡大を図りました。売上は緩やかに回復しつつあるものの、採用・研修の強化に伴い人件費が増加しました。

2023年11月、東京都葛飾区に訪問入浴サービスを行う「訪問入浴新小岩」を、東京都江東区に福祉用具のレンタルと販売を行う「レンタル亀戸」を開設いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は5,253百万円（前年同四半期比4.1%増）、セグメント利益は425百万円（前年同四半期比3.1%減）となりました。

(シニア向け総合サービス事業)

エンゼルケアサービスにおいて、継続的な引き合いのもと業績は堅調に推移したものの、採用・研修の強化に伴い人件費が増加しました。

西日本エリアへの拡大を進め、2023年11月、鳥取県米子市に「エンゼルケア米子事業所」を、大阪府大阪市に「エンゼルケア大阪事業所」を開設いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,933百万円（前年同四半期比4.5%増）、セグメント利益は405百万円（前年同四半期比1.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末より80百万円増加し、3,591百万円となりました。

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、2,805百万円(前連結会計年度末2,705百万円)となり、100百万円増加しました。現金及び預金27百万円の増加、売掛金79百万円の増加が主な要因であります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、785百万円(前連結会計年度末805百万円)となり、19百万円減少しました。のれん10百万円の減少、敷金及び保証金14百万円の減少が主な要因であります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、801百万円(前連結会計年度末906百万円)となり、105百万円減少しました。1年内返済予定の長期借入金12百万円の減少、未払法人税等130百万円の減少、賞与引当金121百万円の減少が主な要因であります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、295百万円(前連結会計年度末287百万円)となり、7百万円増加しました。退職給付に係る負債16百万円の増加が主な要因であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、2,494百万円(前連結会計年度末2,316百万円)となり、178百万円増加しました。配当金の支払いによる53百万円の減少、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による230百万円の増加が主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月15日に公表いたしました2024年3月期の連結業績予想数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,197,728	1,225,517
売掛金	1,411,554	1,491,421
その他	96,178	88,969
貸倒引当金	△347	△252
流動資産合計	2,705,114	2,805,655
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	163,113	153,835
その他（純額）	174,623	195,959
有形固定資産合計	337,737	349,794
無形固定資産		
のれん	22,099	11,557
その他	41,107	34,388
無形固定資産合計	63,206	45,946
投資その他の資産		
敷金及び保証金	207,852	193,787
その他	196,814	195,934
貸倒引当金	△187	△13
投資その他の資産合計	404,479	389,708
固定資産合計	805,423	785,450
資産合計	3,510,537	3,591,105

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	132,703	154,779
1年内返済予定の長期借入金	12,530	-
未払費用	285,764	305,571
未払法人税等	174,892	44,316
賞与引当金	154,241	32,546
その他	146,672	264,510
流動負債合計	906,804	801,724
固定負債		
退職給付に係る負債	203,233	219,839
その他	84,306	75,181
固定負債合計	287,540	295,021
負債合計	1,194,344	1,096,746
純資産の部		
株主資本		
資本金	205,125	205,125
資本剰余金	138,075	138,075
利益剰余金	2,119,036	2,296,917
自己株式	△148,231	△148,231
株主資本合計	2,314,005	2,491,885
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	2,187	2,474
その他の包括利益累計額合計	2,187	2,474
純資産合計	2,316,192	2,494,359
負債純資産合計	3,510,537	3,591,105

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	6,897,727	7,186,781
売上原価	5,959,168	6,276,028
売上総利益	938,559	910,752
販売費及び一般管理費	610,975	555,713
営業利益	327,583	355,039
営業外収益		
受取保険金	14,364	4,969
補助金収入	3,972	21,674
助成金収入	7,506	1,256
為替差益	-	1,075
その他	2,898	2,304
営業外収益合計	28,741	31,281
営業外費用		
支払利息	2,650	1,626
事業所閉鎖損失	1,259	-
為替差損	10,978	-
その他	705	532
営業外費用合計	15,593	2,158
経常利益	340,732	384,161
特別利益		
受取和解金	61,428	-
特別利益合計	61,428	-
特別損失		
事業所閉鎖損失	-	13,341
固定資産除却損	616	1,227
特別損失合計	616	14,568
税金等調整前四半期純利益	401,544	369,592
法人税等	151,182	138,606
四半期純利益	250,361	230,986
親会社株主に帰属する四半期純利益	250,361	230,986

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	250,361	230,986
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	12,176	286
その他の包括利益合計	12,176	286
四半期包括利益	262,538	231,272
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	262,538	231,272

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用につきましては、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。